

雨上がりの校庭に咲きほこる梅のほのかな香りに誘われるように、鶯が舞い降りる姿を見ました。軽やかなそのさえずり声は、待ちかねた春の到来を告げてくれます。もう季節はすっかり春です。

さて、三月は旅立ちの季節であり、新生活に向けて準備をする時期です。気ぜわしい中にも、気分転換で本をめくってみることをお勧めします。また、春休みに入りませんが、セミナーや部活動と忙しい中でも、読書で自分磨きをしましょう。



☆☆☆☆図書委員が選んだSDGsに関する本の紹介☆☆☆☆

○1年 図書委員より

『スマホ脳』 ハンセンアンデシュ著 久山葉子訳 新潮新書

(オススメポイント)

この本は、どのようにスマホが脳に悪い影響を与えるかが書かれています。是非この本を読んで、スマホを使用する時間など、考えるきっかけになると思います。2021年に最も売れた本です。

「すべての人に健康と福祉を」に関する本

『Humankind 希望の歴史<上><下>』

人類が善き未来をつくるための18章

ルドガー・ブレグマン 著 文藝春秋

野中香方子 訳

地歴公民科

池田昌史先生推薦

○昔から、性善説か性悪説かという説がありますが、従来の性悪説をくつがえす説を提示している本です。この本によって、世界の見え方がかわります。是非とも読んでみてください。

〔地歴公民科 池田先生〕

『渋沢栄一 君は何のためには働くのか』

絶対に後悔しない働き方、幸せになる働き方

竹内 均 編

三笠書房

商業科

平塚敏和先生推薦

○情報化時代の真っ只中で、日々の動向に振り回されながら生きていくと、原点を見直す純粹さや勝利を見据えるおおらかさが見失いそうになります。そんな時、この本を読むと何のために働くのか、自らの創造性を有意に発揮させていくために生きていく時代がきたことを実感できます。私のイチ押しです。

「渋沢栄一 君は何のためには働くのか」

絶対に後悔しない働き方、幸せになる働き方

竹内 均 編



渋沢栄一氏は、新一万円札の顔になる人物としてクローズアップされ、さらに昨年のNHK大河ドラマの主人公として放映されたので、どのような人物か知っている人も多いと思います。

渋沢栄一は、日本銀行をはじめ約500の企業設立に関わり、さらに東京高等商業（現、一橋大学）など600以上の社会事業に尽力し、慈善事業にも力を入れた人物です。本書から、特に感銘を受けた箇所を以下に引用します。

「くよくよ」する人には可能性がある！

本当に楽しい人生を送るためには、人は時には悲観的な日常生活を体験する必要がある。この「くよくよ」の生活には案外大きな得があるのだ。

なぜかと言えば、「くよくよ」はさまざまな不安、不満足、不幸などを表している。そして、「くよくよ」の念のあるかぎり、その人には、どうにかしてその不安から逃れ、不足を補い、不幸から脱却しようとする努力と意思が伴っているはずだ。その努力と意志も欠けていたのでははなはだ心細いが、たいていの場合、少しでも心ある人間ならば、その意志があってはじめて「くよくよ」するのである。

この意味で「くよくよ」は、その人の発憤を促し、活動の原泉となる。だからけっしてこの気持ちから逃げようとせず、むしろこれがあればこそ凡人にも出世の見込みがあるのだ、と思うべきである。

ビジネスパーソンに必要な、基本中の基本スキルとして

- ・実務処理能力（簿記計算力、文章の才、法律の知識、外国語の素質）
- ・健全な精神（最も大切）

実務家である7つの素質として

- ①実直であること
- ②勤勉であること
- ③着実であること
- ④スピーディーであること
- ⑤温厚であること
- ⑥規律を重んじること
- ⑦忍耐力があること

読んでいて、納得させられる言葉が多い本です。是非読んでみてください。

(お知らせ)

- ・貸出期限を過ぎている本は、早く図書室に返却してください。
- ・リクエストしたい本があれば、図書委員に伝えてください。

「継続は力なり」「知は力なり」 読書で心豊かな人生を送りましょう！